

■通常事業評価シート【R5年度実施事業／まちづくり推進部交通まちづくり課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	バリアフリー化事業	平和で、多様な価値観が尊重され、他者への理解が促進し、自分らしく生活できる環境が整っている	高齢者、障害者、児童その他すべての人が安全で快適に移動できる環境を整えるため、道路や鉄道駅舎のバリアフリー化を推進する。	開発行為等に係る事前協議件数 49件	1：少し近づいた	継続	-	1,237	1,237	高齢者、障害者、児童その他のすべての人が安全で快適に移動できる環境を整えるため、道路等施設管理者による事業化が必要。	引き続き、事業進捗状況についての把握に努める。	
2	地域交通充実事業	にぎわいや活力を支える基盤が整っている	交通弱者や路線バスの利用が困難な市民の交通利便性向上と路線バス等の運行の存続を図るため、バスやタクシー等を運行する事業への支援を行う。自転車活用を推進を行う。	・ローズバスのルート変更に係るアンケートの実施及び交通事業者等との協議 ・地域主体による生活交通の導入に向けたマニュアル素案作成 ・QSPFと連携したスマートシティの取組として愛彩ランドへのモビリティポートの設置及びシェアサイクルの配備	2：一定近づいた	継続	126,040	12,373	138,413	交通弱者や路線バスの利用が困難な市民の交通利便性向上と路線バス等の運行の存続を図るためにも、更なる利用促進と補助制度の維持。	路線バスの維持のためにも、バス事業者と連携し利用促進を図る。	
3	交通政策検討事業	にぎわいや活力を支える基盤が整っている	目指すべきまちの将来像を実現するため、総合的な公共交通ネットワークを形成する。	・岸和田市地域公共交通協議会開催(3回) ・人流動態解析システムの導入	1：少し近づいた	継続	2,584	8,006	10,590	目指すべきまちの将来像を実現するため、総合的な公共交通ネットワークの形成。	地域主体となった生活交通確保に向けたマニュアルの作成	
4	総合交通戦略事業	にぎわいや活力を支える基盤が整っている	泉北構想鉄道延伸・大阪南部高速道路事業化の推進をするため会議体の運営支援を行う。	大阪南部高速道路事業化協議会出席1回	1：少し近づいた	継続	20	3,130	3,150	泉北構想鉄道延伸事業化については、山直東のまちづくりを見据え、大阪府や鉄道事業者との協議が必要。	近隣市との勉強会を開催し、事業推進の機運醸成を図る	
5	区画整理組合等許認可事業	にぎわいや活力を支える基盤が整っている	安全かつ快適な住環境の形成等を実現するため、区画整理事業の許認可を行う。	・76条許可申請 29件 ・法125-1に基づく検査 ・法39-1に基づく認可	3：おおむね近づいた	継続	-	1,820	1,820	丘陵地区が間もなく事業完了に近づき、また他地区の事業の発足もあるため協議や認可等各手続きの対応が増大	各手続について予め事業スケジュールを関係者と共有しながら事前調整を行う	
6	立地適正化計画推進事業	にぎわいや活力を支える基盤が整っている	良好な土地利用の実現を推進するため、立地適正化計画の策定、調整及び進行管理を行う。	・策定に伴う関係協議、分析及び検討作業 ・立地適正化計画の骨子案作成	3：おおむね近づいた	継続	2,649	9,098	11,747	R6年度策定に向け、将来の都市構造として実現できるような具体的な計画の策定	計画内容の方向性を段階的に発信して丁寧に進める	
7	交通まちづくり課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	課内の庶務事務	5：達成した	継続	707	11,328	12,035	-	-	
8	インフラマネジメント事業	持続可能で信頼される行政になっている	インフラの着実な整備等を図るため、都市基盤施設におけるマネジメントサイクルシステム構築及び進行管理を行う。	・インフラマネジメント委員会関係4回開催 ・積算基準仕様書運用庁内連絡会議5回開催 ・交付金補助金制度に係る調整業務	3：おおむね近づいた	継続	2,703	6,914	9,617	今後増大するインフラ維持管理における費用、職員不足に対する手法	庁内横断的な取組みによる情報共有、また近隣自治体とも連携した取組みの推進	
9												
10												
11												